

UFR 福井大学 学術機関リポジトリ



学術研究成果を世界に向けて発信

— 地域・社会・国際貢献 —

学術機関リポジトリ (Institutional Repository) とは、大学等の学術機関で生産された、さまざまな研究成果を電子的な形態で集中的に蓄積・保存し、広く世界に公開・発信することを目的としたインターネット上の発信拠点です。

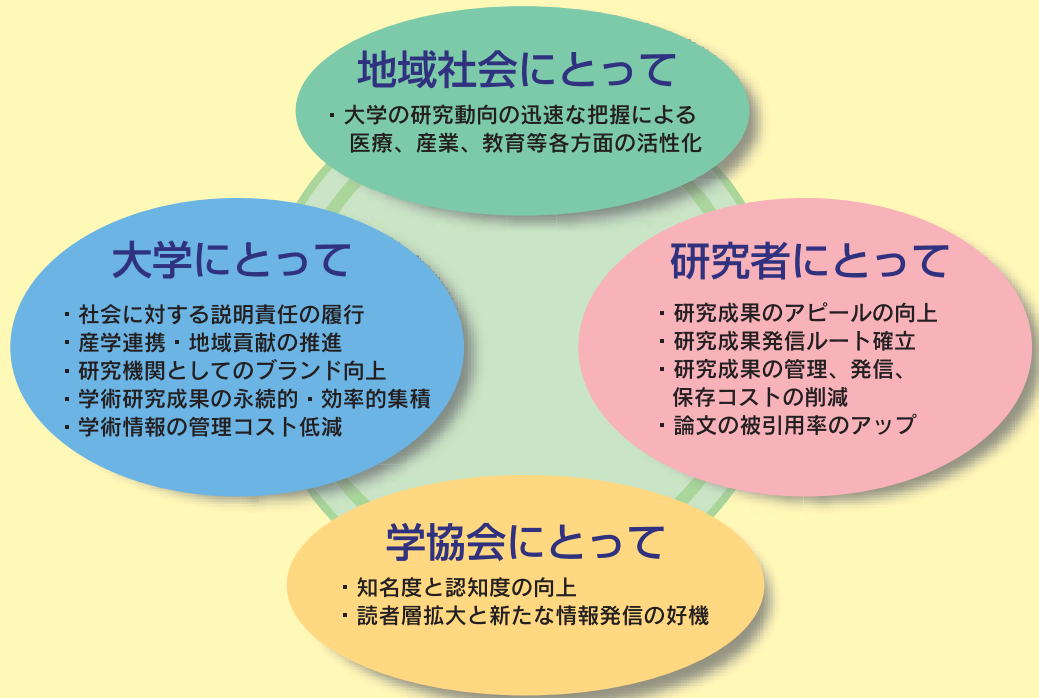
福井大学では、本学で生産される学術研究成果を積極的に蓄積・保存し、発信することによって、社会に本学の研究・教育活動の説明責任を果たすとともに、その成果を社会に還元することで、地域連携、産学連携を促進することを目的として、「福井大学学術機関リポジトリ (UFR)」を公開し、サービスを開始します。

<http://repo.flib.fukui-u.ac.jp/dspace/>

福井大学附属図書館

U&Rに期待される効果

学術機関リポジトリに登録すると、大きなメリットが生まれます。



国内外のリポジトリの動向

世界 855 機関 日本国内 57 大学 (国立大学 47 / 私立大学 10)

【典拠】 <http://roar.eprints.org/> 2007年3月現在

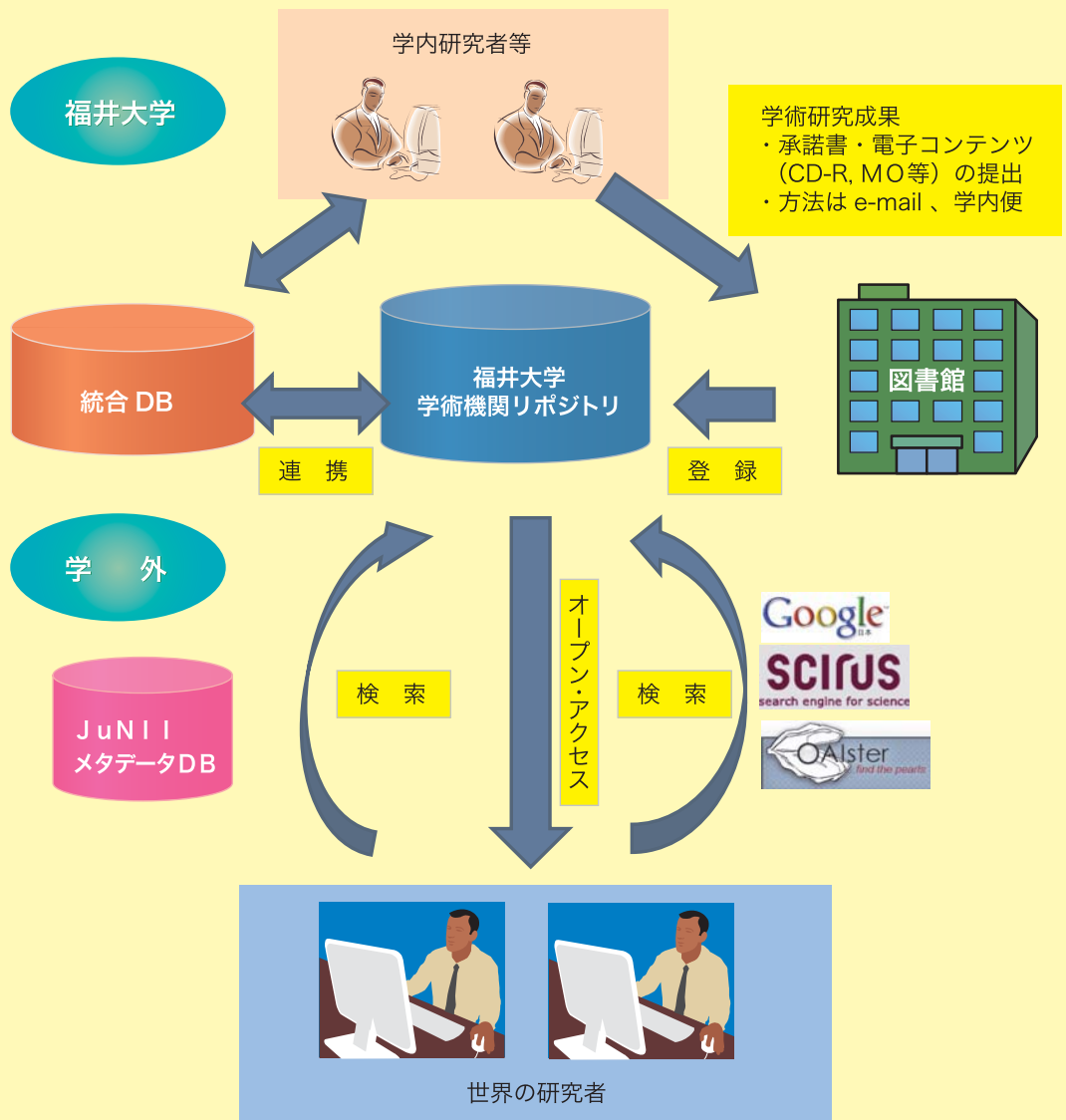


世界には 800 を超える大学の機関リポジトリがあり、その他にも主題分野別のリポジトリが数多く運営されています。

学術研究成果の発信と活用

U&R

UFRは福井大学で生産された、さまざまな学術研究成果を
 電子的な媒体で集中的に蓄積・保存し、
 インターネット経由して世界に発信します。



- 学術研究成果**
- ・ 学術雑誌論文
 - ・ 技術報告
 - ・ 紀要雑誌論文
 - ・ 調査報告
 - ・ 科研報告書
 - ・ 博士論文 など
 - ・ 研究報告

あなたの学術成果を登録ください

1 コンテンツの準備

- 学術雑誌掲載論文
- 紀要雑誌掲載論文
- プレプリント
- 科学研究費補助金成果報告書
- 研究報告、技術報告、調査報告
- 博士論文 など

2 承諾書の用意

- 承諾書の内容
 - ① 著作物の内容をUFRに登録し・データベースを作成すること。
 - ② UFRのデータベースにより学内外に公開すること。
- 用紙は<http://repo.flib.fukui-u.ac.jp/>からダウンロードしてください。

3 コンテンツ・承諾書の提出

- 学内便またはe-mailで提出
- 提出先:学務部学術情報課 電子情報係
内線:2175(文京)
e-mail:denshi@karin00.flib.fukui-u.ac.jp

4 コンテンツ・承諾書の内容確認及び登録

- 出版社、学協会との権利関係について調査・確認を行います。
- コンテンツ・承諾書の確認・登録を行います。

5 世界中の研究者へ公開・発信

- 全世界の研究者がUFR登録された学術研究成果を無料で利用することができます。

学術研究成果の公開は著作権の許諾を得てから行います。

担当窓口

福井大学附属図書館総合図書館
学務部学術情報課 電子情報系
内線:2175(文京)
e-mail:denshi@karin00.flib.fukui-u.ac.jp